

やいがい、いきがい、たかがい！～成熟社会を創る看護力～

たかがい 恵美子のマンスリー活動報告

参議院議員 高階恵美子事務所

東京都千代田区永田町 2-1-1-714 号室

Tel 03-6550-0714 Fax 03-6551-0714

<http://www.takagai-emiko.net>

早いものでこの7月からは、参議院議員として3年目の活動を始める運びとなりました。これもひとえに、皆様方のご厚情の賜と深く感謝申し上げます。

さて、参議院の「社会保障と税の一体改革に関する特別委員会」が7月6日に設置されました。私は特別委員会の委員を拝命し、連日の法案審議に臨んでいます。税金も社会保障も国民生活に直結する重要な課題。常に前向きな政策提案を心がけ、誠心誠意取り組んで参ります。

一体改革特別委員会で質問

7月25日の特別委員会において質問に立ちました。

○社会保障の負担感が強い現役世代に対して、受益感を与えるものとして少子化対策の推進が盛り込まれたものの、それが分かるような世代別にみた社会保障給付額は示されていない。消費税増税に対して国民に理解頂くためには必要な情報を示すべき。

○社会保障制度は社会保険や社会福祉の他に、「地域保健・公衆衛生」という概念が含まれる。制度改革の中で、健康づくりなどの健康政策に積極的に取り組んで頂きたい。

○社会保障制度改革推進法案に規定された国民会議は1年の時限設置となるが、社会保障の課題について引き続き議論できる場を設置する必要があるのではないか。

○社会保障制度改革にあたっては、社会保障の課題の中からテーマを設定し国民的議論を喚起してほしい。

○子ども・子育て施策の実施主体は市町村となるが、市町村に丸投げするのではなく、国として責任を持って関わってほしい。

○子ども・子育て施策の実施に必要な財源を、確実に手当していただけるのか。特に保育士の確保・処遇改善のための財源的な措置を求める。

○これまでの少子化対策で、芳しい成果が出ていいことを踏まえ適切なニーズ分析を行い、効果的政策につなげるよう立案プロセスを見直すべき。



かえでプロジェクト キックオフ！

かねてより、東日本大震災の教訓に基づいて、内陸の受け皿機能を強化しつつ、内陸部から海までの横軸をつなぐ幹線道路を補強し、併せてその周辺地域についても、いのちの連携拠点の整備を進める総合的な地域開発計画の構想を練っておりました。

この度、「かえでプロジェクト」と称して提案をさせて頂き、国土交通省東北地方整備局が中心となって宮城県関係自治体と検討を進めて頂けることとなりました。第1回勉強会が6月28日に東北地方整備局において開催され、プロジェクトの構想について説明させて頂きました。

本事業は、単に道路を整備し、カエデを街路樹として植樹するという事に止まらず、「いのちが育つ道、いのちを支える道、いのちがめぐる道」をコンセプトに、街づくり、就業促進、産業振興にもつなげていこうというものです。

自民党が今国会に法案を提出した「国土強靱化基本法案」の趣旨にも適うプロジェクトであり、今後の具体的な進展を期待しています。

